

## 山 行 報 告 書

山行報告提出者 : 鈴木聖

山 域・山 名：赤岳 2,899m (ハケ岳)		(長野県茅野市)
入山日：2020年2月23-24日 (日-月) 1泊2日 帰宅予定日2月24日		
プラン担当者 正： 鈴木 副：		地蔵の頭より赤岳山頂
参 加 者	L 報記：鈴木聖志	
	男1名、女0名、計1名	
天候： 2/23 曇り時々晴れ 樹林帯は無風 2/24 快晴 稜線は強風		
2月23日 (日)	7:00 発JRあずさ号で茅野まで、路線バスで美濃戸口へ 10:20 美濃戸口発-11:10 美濃戸-(南沢)-14:00 行者小屋着 (小屋泊) 行動：3h40m	
2月24日 (月)	5:00 起床-6:30 行者小屋発-7:45 地蔵の頭-8:15 赤岳山頂- -(文三郎道)-9:30 行者小屋(テント撤収) 10:15-(南沢)- 12:00 美濃戸-12:45 美濃戸口着 バスでJR茅野駅経由帰宅 行動：6h15m	
荒天候時のエスケープルート：小屋泊に切り替える。その場で引き返す。		
装 備 と 食 糧	共同装備：共同食：車提供者：全て無し	
	個人装備：冬用テント、シュラフ、カバー、マット、銀マット、雪用ペグ、ハンマー、スコップ、スノーソー、ツェルト、枕、ガス1式、カトラリー、ヘッドランプ 予備電池、防寒衣、コンパス、笛、地図、替衣類、テルモス、ポリ水筒、帽子(目出帽)、グローブ、(厚手と薄手)、ゴーグル、スパッツ、ストック、ヘルメット、ピッケル(リーシュ付)、 12アイゼン、チェーンスパイク、アタックザック、 個人食：3食、行動食、	
感 想	定例山行の中止を受け急遽行き慣れた山行を計画実行する。 2月23日 強風の予報であったが樹林帯歩行だけのためほとんど影響なく行者テン場へ到着、連休のためか小屋もテン場も賑わっていた。 テント整地では雪がサラサラすぎて地固めできず、ふかふかのまま寝たが寝心地がはなはだ悪く、何度も目を覚ましてしまう。 2月24日 朝から快晴、テン場は風もなく身軽なアタックザックで足がぐんぐん進む。 地蔵の頭ではさすがに強い西風にあおられたが想定内、赤岳山頂に立つと360°の視界に目を奪われた。下山路の文三郎道は出だしの岩場を慎重に通過しテント撤収後帰路に着いた。阿弥陀の分岐では中岳との吊尾根が見事で、いつか有雪期に雪崩に注意しながら登りたいと感じた。なおJRあずさ号は昨春から指定席の仕組みや安価な回数券の廃止など、いろいろ他の路線と違う改訂があり少し戸惑ってしまう。	